

令和2年度 第2回学校評価

令和3年3月22日
京都市立小栗栖宮山小学校
校長岡博士

第2回目の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。結果をまとめましたので、お知らせいたします。結果については、学校運営協議会でも報告させていただきました。協議会の中では、日ごろの子どもたちの様子や小中統合に向けて育てていきたい力などについて話し合いました。

よくできている

大体できている

あまりできていない

できていない

① 楽しい学校生活

児童

学校生活は楽しい。

保護者

子どもは毎日楽しく学校に通っている。

児童

保護者

0% 50% 100%

② 学校行事

児童

学校の行事は楽しくてやりがいがある。

児童

0% 50% 100%

③ 挑戦

児童

学校でいろいろなことに挑戦している。

児童

0% 50% 100%

④ 挨拶

児童

元気よく挨拶している。

児童

0% 20% 40% 60% 80% 100%

保護者

家庭で進んで挨拶するように声かけしている。

⑤ 言葉づかい

児童

丁寧な言葉で話している。

保護者

丁寧な言葉で話すように声かけしている。

児童

保護者

0% 20% 40% 60% 80% 100%

⑥ 家庭でのコミュニケーション

児童

家の人に学校生活のことをよく話している。

児童

0% 20% 40% 60% 80% 100%

保護者

子供が話しやすい雰囲気を作るようにしている。

⑦ 友だち

児童

友だちと協力して仲良くしている。

保護者

友だちを大切にし仲良くするように働きかけている。

児童

保護者

0% 20% 40% 60% 80% 100%

⑧ きまり

児童

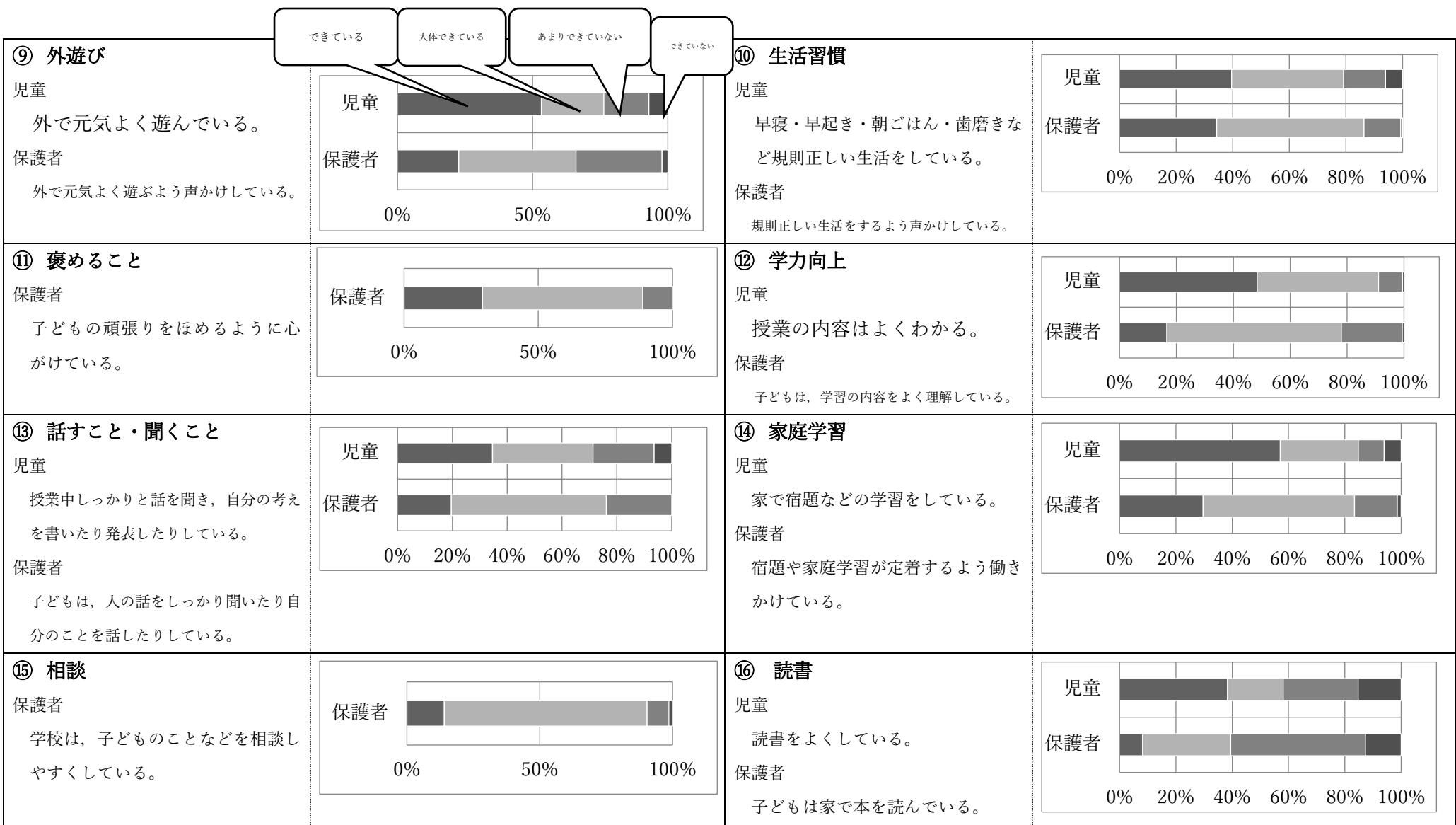
学習の決まりを守り集中して授業を受けている。

児童

0% 20% 40% 60% 80% 100%

保護者

学校の決まりを守るよう伝えている。



結果の分析 全体に第1回のアンケートの結果よりも「よくできている・大体できている」と答えていた児童が多くいました。質問②の学校行事は、今年度コロナ禍の中、縮小版ではありましたがあれましたが、86%の児童が楽しくてやりがいがあったと答えてくれていました。質問⑫⑭の学習の様子では、今回のアンケートでも授業の内容がよくわかると肯定的な回答が多く、授業の改善を意識してきたことが、さらに学習意欲や成果の向上につながっていると考えています。しかしながら、今回も「読書活動や話すこと・聞くこと」においては、まだまだ課題が残っていると考えています。児童が、「楽しく読書のできる環境づくりや読書することの良さ・話すことや聞くことの大切さ」を伝えていきたいと考えています。ご家庭でも、ご協力よろしくお願ひします。自由記述欄においては、各学年の学習内容の履修状況やコロナ禍での消毒等の不安について記述をいただきました。学習内容については、今年度学習する内容はすべて終えることができました。また、教職員による校内の消毒についても年度当初から実施してきました。来年度も感染予防防止のために引き続き取り組んでいきます。さらに日頃の教育活動への感謝なども記述していただきました。これからも宮山の教育に繋げていきます。ご協力ありがとうございました。